

---

# 死神

時雨

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

死神

### 【Nコード】

N0987Z

### 【作者名】

時雨

### 【あらすじ】

昔々、一人の男がいました。

誰をも魅了する美貌を持った彼。

美しい彼の望みとは？

昔々、あるところに一人の男がいました。

男は、恐ろしい程の美貌の持ち主でした。

町を歩けば、全ての女性が振り返り、彼に見とれ、

全ての男性が、憧れと嫉妬の感情を抱きました。

しかし、彼にはただ一つ、どうしようもなく恐れているものがありました。

彼は、時の流れによっていつしか、この美貌も失われ、  
ただの老人となり死ぬのを、恐れていました。

そう思い続け、悩み続けた彼のもとに、ある日

「君の望みは、何？」

美少女が現れました。

腰の下までとどく、長い銀髪。

柔らかなワンピースに身を包んでおり、

その瞳は、深い深い海の底のように、蒼かった。

「俺の望み？」

「そう、君の望み。私に叶えられるものならば、何でも。」

彼女は男にそう言いました。

男は、

「俺は、老化が、死が怖い。俺に、永遠に色褪せぬ美貌を。不老不

死をくれ。」

「分かった。君の望みは、聞き入れられた。」

そう言うと少女は、光と共に消えました。

男は、それが白昼夢か、とも思いましたが、

彼の体の奥底から、生命力が湧き上がるのを感じました。

彼は、不老不死になったのです。

彼は喜び勇んで、家の家族に伝えに戻りました。

しかし、喜んでドアを開けた先には、

「母さん、父さん！」

床に倒れ込む、彼の母親と父親がいました。

驚いて体を揺すりましたが、二人とも目を覚ましません。

胸に耳を当てると、鼓動は聞こえませんでした。

動転した彼は、隣の部屋の妹のもとへ急ぎましたが、

彼女もまた、母や父と同じに死んでいました。

彼がその場に崩れ落ち、泣きだしました。

「君が望んだから。」

ふと顔を上げると、そこには先程の少女が立っていました。

「君の望み。不老不死を叶えるために、周りの人間の生命を代価に頂いた。」

「違う・・・俺はそんなの望んでない！」

男は叫びましたが、

少女は

「私とて、無からは生み出せぬ。これからも、お前が生き続ける限り、親しい人間が犠牲になる。」

「そんな・・・もとに、元に戻してくれえっ!!」

男は少女の足元に縋りつきましたが、

「私は、一人一つしか望みは叶えぬ。永遠に、周りの生命を奪いながら生きていけ。」

「おい、待ってくれえ!!」

しかし、少女はまた、光のように消え失せてしまいました。

それから彼は、不老不死となり、旅をして歩きました。

ですが、彼のゆく街には必ず死者が出ると噂になりました。

彼は、森に籠ったりもしましたが、

彼の周りの草木は、あつという間に枯れ続けました。

そうして人は、彼のことを畏怖を込めてこう呼びました。

死神、と。

彼は今も、周りの生命を吸い取りながら、世界を歩いています。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0987z/>

---

死神

2011年12月3日21時00分発行